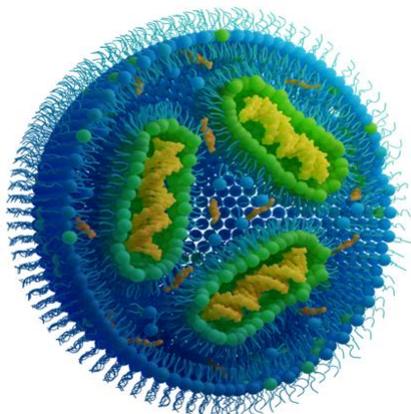


ダイチロナ®筋注 *



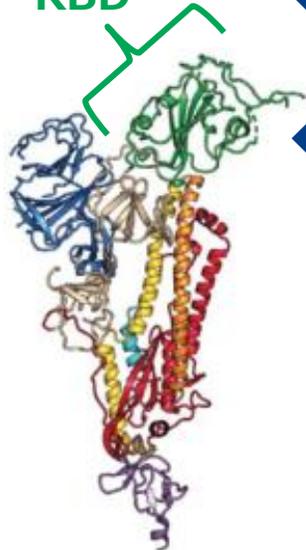
Lipid nanoparticle(LNP)-mRNA

- ◆ **当社独自のカチオン性脂質を採用**
 - 有効性・安全性面から脂質および脂質組成比を選択
- ◆ **日本初の 国内で開発された 国産mRNAワクチン**
- ◆ **オミクロン株XBB.1.5対応の新型コロナワクチンについて、2023年11月に承認取得**

- ダイチロナ®筋注は新型コロナウイルスのスパイク蛋白質全長ではなく**受容体結合領域 (RBD)** を標的にしている

スパイク蛋白質全長

RBD



- ◆ mRNAの長さ

- 4.1 kb

- ◆ 想定されるメリット

- RBD以外の部分に中和エピトープやT細胞エピトープを含んでいる可能性があるため、多様なエピトープの抗原特異的な免疫応答を誘導することができる

エピトープ：抗体、B細胞、T細胞等によって認識される抗原の一部

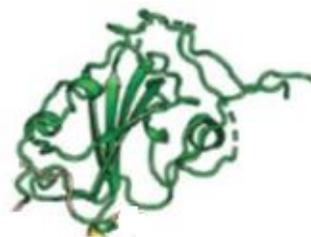
受容体結合領域 (RBD)

- ◆ mRNAの長さ

- 1.0 kb

- ◆ 想定されるメリット

- スパイク蛋白質全長より短いため、効率的かつ安定な状態で核酸をLNPに封入することができる
- スパイク蛋白質全長と比較して病原性エピトープが少ない可能性があることから、感染増強のリスクが低い



(CELL 12060 <https://doi.org/10.1016/j.cell.2021.05.032>PNAS 117:8218 2020、Vaccine 25:2832 2007)

■ 一般名：コロナウイルス（SARS-CoV-2）RNAワクチン

■ 日本初の 国内で開発された 国産mRNAワクチン

用法及び用量：追加免疫として、1回0.6mLを筋肉内に接種

貯法：2-8℃

包装：1.5mL（2回分）×2バイアル



様々なステークホルダーと連携し、
国産ワクチン開発・技術力向上を推進してまいります

